

25年11月分

木材製品の荷動き・価格先行き動向調査

1. 調査実施期間 平成25年 10月20日～ 11月10日

2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の間屋、仲買・小売商に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
11月分の回答企業数は54社である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={「増加」の評価を行った回答の割合}×2+{「やや増加」の評価を行った回答の割合}-{「減少」の評価を行った回答の割合}×2-{「やや減少」の評価を行った回答の割合}÷2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		25/11月	12月	26/1月
仕入動向	国産材	4.4	△ 2.2	△ 6.8
	外材	3.8	4.8	△ 6.9
販売動向	国産材	12.5	2.3	△ 6.0
	外材	7.8	3.9	△ 9.2
在庫動向	国産材	△ 16.7	△ 13.6	△ 9.3
	外材	△ 3.9	△ 2.0	△ 2.0

仕入れは国産材、外材とも11月のやや増から年末・年始休みで1月に向けてやや減少に。

販売も国産材、外材とも11、12月の増加から年末・年始休みで1月に向けてやや減少に。

在庫は国産材、外材とも減少基調で推移。

(2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	25/11月	12月	26/1月
スギ正角(グリーン)	20.0	14.3	7.6
スギ正角(KD)	38.2	25.0	11.1
ヒノキ正角	27.0	16.2	8.6
ヒノキ土台角	32.4	18.9	8.6
米ツガ正角(現地挽)	7.1	△ 1.4	△ 4.5
米ツガ防腐土台角	5.6	△ 4.2	△ 5.7
米ツガ割物(現地挽)	5.7	△ 4.3	△ 4.4
米マツ平角	5.6	△ 1.4	0.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	△ 8.8	△ 3.8	△ 6.8
ホワイトウッド集成管柱	△ 26.3	△ 11.3	△ 6.8
レッドウッド集成平角	△ 1.4	1.4	△ 2.9
型枠合板(輸入)	16.7	7.6	5.0
針葉樹構造用合板	30.3	13.6	11.3
針葉樹構造用合板(厚物)	25.8	15.2	10.0

スギ正角、ヒノキ正角、土台とも品不足により、強含みから強保合で推移。
米ツガは11月の保合から12、1月はやや弱保合に。
米マツは、ほぼ保合で推移。
アカマツタルキは、やや弱保合基調で推移。
WW集成管柱は弱含みないし弱保合で推移、RW集成平角は、ほぼ保合で推移。
合板はいずれも強含みないし強保合で推移。

モニターからのコメント

<モニターからのコメント>

1. 荷動き	
仕 入 れ 動 向	<p>米材一般材丸太はUS物10月積み輸出価格はローグレード材中心に強含み。カナダ物も中国の買いが回復してきたことからセコグロ強含み、オールド材は伐採進まず無いもの高。総じて日本向け配船の重要性が低下。(東京：米材問屋) 米産地丸太の少なさは相変わらずで高値に張り付いている。最近では丸太の品質低下著しく原価押上の要因。(東京：米材問屋) 米ツガの入荷は相変わらず少ないが WW、北洋アカマツはそれほど少なくなっているとは思わない。(東京：外材問屋) 仕入れも少々弱いムード。(東京：外材問屋) 国産材は入荷非常に逼迫、価格も上昇、この状態は2,3カ月は続くと予想。(東海：外材問屋) 国産材高騰、品不足で仕入れ難しい。外材は変化なし。(東京：集成材問屋) 現地良材少なく量がまとまらない。(東京：中国・南洋材問屋) 産地は天候悪化で原木も良材少なく高止まり、製品も他国向け主流で高止まり。(東京：中国・南洋材問屋) 南洋材現地価格が強く思ったような仕入れできない。(東京：中国・南洋材問屋) 内地材の荷動きまあまあ、ヒノキ土台角が品薄。(東京：国産材問屋) 原木不足のためスギ、ヒノキとも造作材関係品薄傾向。(東京：国産材等問屋)</p> <p>決算月のため減少。(東京：仲買小売) 外材が余っている模様、アカマツの輸入増え、値崩れの心配から仕入れ控える。(東京：仲買小売) 仕入は現状を見ての感じ。(東京：仲買小売) 消費税増税が決定しマンション等の工事が始まり土留の矢板など忙しいと聞か弊社は余り変わり映えしない。(東京：仲買小売) スギ、ヒノキ少ない、市場は特に顕著。(東京：仲買小売) リフォーム現場の間仕切材、床下地、耐震補強材等の仕入れが若干増える見込み。(東京：仲買小売) アカマツタルキ価格が下方修正との話、要注意。(東京：仲買小売) 平年と同じだがエグタルキ、ラワン合板(12mm、9mm)はやや上向きの仕入れ。(東京：仲買小売) 国産材、外材とも9月仕入れが多かったので、前月同様今月はやや減少。(東京：仲買小売) 国産材、外材とも当用買い。(東京：仲買小売) 内地材上がっているが町場にはさほど影響ない。(東京：仲買小売) スギ、ヒノキ原木少ない、パイオチップにも原木が流れている模様、特にスギ柱取原木減少傾向。外材は横ばい。(東京：仲買小売) 国産材の入荷が悪く、当面続くとと思われる。年明け以降の荷動きが予想しづらい。(東海：仲買小売) 10月中旬以降需要急拡大、仮需で供給不足、仕入れ増加して販売したいが注文に応じきれなくなっている。この状況は今年一杯続くと予想。(東海：仲買小売)</p>
販 売 動 向	<p>米材一般材丸太京浜マーケットでは大手工場中心に引き合い堅調。小手は賃挽きと併用し工場は順調に回っていることから入出荷のバランス取れ、輸出価格値上げから国内相場も上げ気味。(東京：米材問屋) アベノミクスとはやしているが実態と違う。造作材、建具材の売れ行き芳しくなく、特に色もの売れていない。(東京：米材問屋) 様子見の客も価格安くなってきたためか多少買いが入っている。(東京：外材問屋) 売れ行き一巡で暇な日もある。(東京：外材問屋) WWの下落激しいが来年初めには物がなくなると予測。(東海：外材問屋) 10月は売り上げアップ、11月も好調推移、年内このままで行くと予想。(東京：集成材問屋) 耐震工事等の学校関連の仕事が増えている。(東京：中国・南洋材問屋) バンドルの荷動き低調。在庫置かず、足りない分だけ仕入れする動き多い。(東京：中国・南洋材問屋) 10月に入り若干仕事量も増えてきたが、仕入れ上昇分の転嫁進まず。(東京：中国・南洋材問屋) 10月は期待はずれ、相変わらず細く急ぎの仕事中心。(東京：国産材問屋) いくらか駆け込み需要のはしりが見える。(東京：国産材問屋) 枠材、羽目板等に引合多い。(東京：国産材等問屋) 低調。(東京：仲買小売) 木材利用ポイント、消費税、オリンピック景気に町場は全く反応していない。期待のリフォーム需要もなく販売は減少の一途。(東京：仲買小売) スギスギ、アカマツタルキは工務店よりも土木業者、鳶に多く販売。(東京：仲買小売) 動きとしては活性化見られず現状を維持するのがやっとの感じ。(東京：仲買小売) 外材弱く国産材強いが、まだ国産材の方が出ている。(東京：仲買小売) リフォーム現場の間仕切材、床下地、耐震補強材等が増える見込み。(東京：仲買小売) 10月は町場、店舗等動いていたが11月はそれほどではなさそう。(東京：仲買小売) ハウスメーカーの決算期終わり平年通り落ち着いてきた。(東京：仲買小売) 大手の下のみ忙しい。(東京：仲買小売) 横ばいの見通し。(東京：仲買小売) 小規模マンション、リフォームの動き多いのは駆け込み需要の影響か。(東京：仲買小売) 内地材上がっているが町場にはさほど影響ない。(東京：仲買小売) 駆け込み需要のため少し忙しくなってきたがその後がない。(東京：仲買小売) 10月の動向は9月よりも若干弱かった。(東京：仲買小売) 前月よりやや持ち直してきている。(大阪：仲買・小売) 年末にもかかわらず未だに流通は停滞。(大阪：仲買・小売) 消費税増税の駆け込み期待するが今の所仕事少ない。(大阪：仲買・小売) 建築だけでなく全般的に購入意欲あるが、小口になってきている。(大阪：仲買・小売) 前月に続きプレカットの販売増加により国産材は販売が伸びてゆくと予想。(東海：仲買小売) 今年一杯プレカット工場も受注残が一杯、注文多く一部欠品状態。メーカーは需要についていけない状況、相場は10~20%上昇している。(東海：仲買小売) 消費税関連で住宅が一気に忙しくなってきた、年内にピークを迎えるかと予想。(東海：仲買小売)</p>

米材一般材丸太、北米産丸太は入出荷のバランス取れていることから問屋の不良在庫は見当たらない。(東京：米材問屋) 徹底した当用買いから問屋の在庫漸増傾向、消費税値上げ以降が心配。(東京：米材問屋) 樹種によってはかなり損切りで販売している。在庫は減少。(東京：外材問屋) 在庫はいつも適正水準。(東京：外材問屋) 外材は依然在庫多く、販売も好調とは言えず、年内同様の動きを予想。(東海：外材問屋) 内地材は仕入れ思うようにできず在庫減少、外材は現状維持。(東京：集成材問屋) 量がまとまると必要な材が揃わない。(東京：中国・南洋材問屋) 欠品アイテムも目立つようになり他樹種に代わられるものもある。(東京：中国・南洋材問屋) 入荷悪く在庫のバランス取れている。(東京：中国・南洋材問屋) 品薄のため在庫減りつつある。(東京：国産材等問屋) 仕入れ意欲なし。(東京：仲買小売) 商社、製材所との取引維持のための仕入れと販売不振により滞留在庫増加の懸念。(東京：仲買小売) 冬に向かいカビなどの心配なくなるので在庫増やす。(東京：仲買小売) 今年は現状の在庫で進みます。(東京：仲買小売) 決算に向け在庫減らしたいが、国産材少ないので早めの手当で多く持っている。(東京：仲買小売) なるべく在庫で賄ってもらおう。(東京：仲買小売) 国産材は価格変更はないもののやや強い様子、要注意。(東京：仲買小売) 仕入れいつも月とほぼ変わらず在庫も同じ。(東京：仲買小売) 在庫大分多かったが、アカマツタルキ、スギグリーン 90 角が通常より多く出たのでやや減少。(東京：仲買小売) 戸建てはプレカット主流なので樹種、数量共在庫に大きな変化なし。(東京：仲買小売) 消費増税前に少しづつ増やしてゆく見込み。(東京：仲買小売) 国産材は入荷減のため来月から在庫減、外材は横ばい。(東京：仲買小売) 入荷増、出荷も増で在庫変わらず。(東海：仲買小売) 需要多く供給不足状態で何でも売れる状況、当分続くのは避けられず、在庫は減少と予想。(東海：仲買小売)

<価格動向>

スギ正角	<p>在庫、入荷とも少なく価格上昇。(東海：外材問屋) スギ柱角の値段が強い。(東京：国産材問屋) 丸太価格から見て製品先高必至。(東京：国産材問屋) 動きなし。(東京：仲買小売) 大きな変動ないと予想。(東京：仲買小売) KD材を仕入れているが東北地方に出荷されているので仕入れ価格は上昇している。(東京：仲買小売) 国産材は現状を維持していくと思われる。(東京：仲買小売) KD柱は強い、グリーンは需要ない。(東京：仲買小売) やや品薄でやや価格上昇しているようだが1～10丁のバラで仕入れる弊社にはなんら影響なし。(東京：仲買小売) 価格に動きがないが上昇気配。(東京：仲買小売) KD材は品薄のためやや上昇。(東京：仲買小売) 保合。(東京：仲買小売) 需要の関係から強いのは判るが値段が通っていない。(東京：仲買小売) 10.5角KDは変化なし。(東京：仲買小売) 丸太が上がっている分上がってきた感じ。(東京：仲買小売) 強保合で推移。(東京：仲買小売) KD材大幅に値上がり中。(大阪：仲買・小売) 全体に丸太不足で入荷悪い、特に10.5角は入荷不足で価格上昇中。(東海：仲買小売) KDは利用ポイント、ブランド事業で一等品は相場上昇と予想。(東海：仲買小売)</p>
ヒノキ正角土台角	<p>品薄で非常に手当困難、価格強気。(東海：外材問屋) 販売不振により下がるかも、但し需要はない。(東京：仲買小売) やや品薄でやや価格上昇しているようだが1～10丁のバラで仕入れる弊社にはなんら影響なし。(東京：仲買小売) 問屋に在庫少ないためやや上昇。(東京：仲買小売) 材少なく強い、4mは特に少ない。(東京：仲買小売) 上昇の気配はあるが横ばい。(東京：仲買小売) 正角やや強保合、土台品薄でやや強い。(東京：仲買小売) 単価でスギに需要が行っている感じ。(東京：仲買小売) 全般に少なめだが価格は安定。(東京：仲買小売) 原木出荷少なく値上がり。(大阪：仲買・小売) 丸太価格上昇と材の不足により1割近く上昇しているものもある。(東海：仲買小売) 需要多く欠品続く、原木値上げが激しい、来年1月頃からやや落ち着くかも、特に土台は一番品不足で値上がり激しい、20年ぶりか。このような状況続けば外材に転換が予想される。安定供給は内地材では無理。(東海：仲買小売) 現在、市場にない状態が続いている。(東海：仲買小売)</p>
米ツガ	<p>他樹種の影響で価格も下がると予想。(東京：外材問屋) 高値横ばいで変化なし。(東海：外材問屋) 円高の影響も一段落。(東京：仲買小売) 現地の生産状況とプレカット工場への直接流通により品薄感あるが町場需要なく下落傾向に有ると予想。(東京：仲買小売) 外材の多少の強みはあるが大きな動きは見られない。(東京：仲買小売) やや落ち着いてきた様子。(東京：仲買小売) 高止まり。(東京：仲買小売) 入荷量少ない様子も価格横ばい。(東京：仲買小売) 現状価格変化なし。(東京：仲買小売) やや強いが横ばい。(東京：仲買小売) 年内はこれ以上上がらないと予想。(東京：仲買小売) 落ち着いており先行きも安定と予想。(東京：仲買小売) 土台は価格変動見られず。(東海：仲買小売)</p>
米マツ平角	<p>メーカーも忙しそうで価格変化なし。(東京：外材問屋) 価格横ばい、出荷好調。(東海：外材問屋) 円高の影響も一段落。(東京：仲買小売) 動きなし。(東京：仲買小売) 保合と予想。(東京：仲買小売) 現状価格変化なし。(東京：仲買小売) 落ち着いており先行きも安定と予想。(東京：仲買小売) 価格変動見られず。(東海：仲買小売)</p>
北洋アカマツタルキ	<p>下げ基調が強くなってきた。(東京：外材問屋) 横ばい、やや品薄。(東海：外材問屋) 円高の影響も一段落。(東京：仲買小売) ロシアの伐出が進めば荷余りとなり価格下落、代替品の評価上がっており今後は需要も減少と予想。(東京：仲買小売) 品物が出てきた様子。(東京：仲買小売) 若干安くなった。(東京：仲買小売) 高値安定、そろそろ下方修正との話。(東京：仲買小売) 物が悪い。(東京：仲買小売) 今まで強かったが当分横ばいの予想。(東京：仲買小売) 現状値上げしていないが多少上昇の可能性。(東京：仲買小売) 年内はこれ以上上がらないと予想。(東京：仲買小売) A材は少ない、B材も調整。(東京：仲買小売) 輸入量も安定してきており、高値安定かやや下落と予想。(東京：仲買小売) 値は落ち着いてきている。(大阪：仲買・小売) 価格変動見られず。(東海：仲買小売)</p>
WW・RW集成材	<p>下げ基調が強くなってきた。(東京：外材問屋) 産地価格は下げ気味も、問屋段階では価格変化なし。(東京：外材問屋) WWは国内産価格変動少なく1,900円/本、RWはやや下落傾向もあまり下がることはないと予想。(東海：外材問屋) 欧州材は価格、在庫安定している。(東京：集成材問屋) WWは弱含みだが、まとまった動きまるでなし。(東京：国産材等問屋) 円高の影響も一段落。(東京：仲買小売) プレカット工場の需要に影響され11月中は上がる、以降は品物の行き場がなくなり下落と予想。(東京：仲買小売) WW管柱はまだ下がると予想。(東京：仲買小売) WW105×27間柱は安くなった。(東京：仲買小売) 動きなし。(東京：仲買小売) WWは全般に弱含み。(東京：仲買小売) RW現状横ばい。(東京：仲買小売) WWやや下落している。(東京：仲買小売) 仕事はあっても、出荷できないので在庫調整。(東京：仲買小売) WWは在庫過剰気味。(東京：仲買小売) 値は落ち着いてきている。(大阪：仲買・小売) WW小割材2ヶ月で6,000円値下がり。(大阪：仲買・小売) WW若干下落、RWは価格変動見られず。(東海：仲買小売)</p>
合板	<p>輸入型枠は横ばい、針葉樹合板は高値横ばい。(東海：外材問屋) 円高の影響も一段落。(東京：仲買小売) 今年は現状を推移して行く様に思われる。(東京：仲買小売) 輸入合板は前月より少し高くなっている。針葉樹12mm問屋の入荷がある度10～20円の値上げで気がついてみれば100～150円上げられている。(東京：仲買小売) 消費増税前の需要で上がりそう。(東京：仲買小売) 針葉樹は小幅上昇、サイズにより品薄との情報。(東京：仲買小売) 横ばいながら針葉樹はやや上昇気味。(東京：仲買小売) 元々川上は強い事を言っていたが、ここに来て安い値段は出なくなった。(東京：仲買小売) コンパネ、ラーチとも高値安定、ラーチは11月から多少値上げ考えている、ラーチ厚物は横ばい。(東京：仲買小売) 新しい現場動いているので矢板や型枠材も強い。輸入材高いので針葉樹も上がっている。(東京：仲買小売) 全般に落ち着いている。(東京：仲買小売) 針葉樹厚物は品薄のためか少し値上がり傾向。(大阪：仲買・小売) 品不足で価格は強い。(大阪：仲買・小売) 針葉樹合板厚物・長尺品薄。(大阪：仲買・小売) 仕入れ価格上昇分を未だ100%転嫁できていない。安く売りすぎではないか。(大阪：仲買・小売) 全体的に入荷が遅く、それに伴い若干上昇。(東海：仲買小売)</p>